

しかし、公共料金としての性格を帯びている下水道使用料

改定を実施するまでに要した期間の短さ、市民に対しての説明は不十分であったのではないかと、段階的に改定することも可能だったのではないかと考える。

今後、使用料の値上げなど、市民負担が生ずる場合には、市民への説明を丁寧に行うことを強く求めるものである。

以上の理由から第56議案及び第57議案に反対である。

**賛成** 佐久間 儀郎

第56号議案については、高齢化が進行する中、本市においては扶助費を初めとする社会保障費、民生費、衛生費などの経常的経費の割合が増すばかりで、近年は思つほどに投資的経費に手当をする余裕がない状況が続いている。

依然として収支不足は変わらないに厳しい財政環境下において、当局は自主財源を初め依存財源の確保に懸命に努力するとともに、管理経費の抑制に努めたことから、財政運営の効率化が図られた決算であった

と考える。

また、多くの市民が復興を実感できるよう、第5次白石市総合計画を着実に推進するとともに、白石版地方創生総合戦略に基づき、限られた予算を効果的に、そして効率的に執行されたことは、大いに評価されるものである。

第57号議案については、水道事業会計は、給水人口の減少などによる影響で前年度に比べ悪化している。今後とも、収率向上基本計画に基づき、漏水の原因や地区の特定を継続して、実効性ある事業改善に期待するものである。

下水道事業会計は、昨年、当局が踏み切った下水道使用料改定による効果が、営業収益の増加にあらわれたものと見る事ができる。

賛否両論あったが、財政基盤の強化及び受益者負担による公平性の確保を目指すとしたよい兆しが、本決算にあらわれたものと認められる。

以上の理由から第56議案及び第57議案に賛成である。

# 市政に 対する 一般質問

## 14名の議員が質問

9月定例会の一般質問は、9月19日・20日の2日間にわたり行われました。質問の要旨は次のとおりです。

**佐藤 秀行** パークゴルフ場の整備について 他

**大森 貴之** 期日前投票について 他

**大野 栄光** 安心して暮らせる集落づくりについて 他

**角張 一郎** スマートインターチェンジの設置について 他

**伊藤 勝美** 山田市長の選挙公約について 他

**沼倉 啓介** 高齢者の免許返納と自治体の必要な取り組みについて 他

**菊地 忠久** 白石夏まつりについて 他

**高橋 鈍齋** 白石市第一幼稚園の休園について 他

**森 建人** キャッシュレスについて 他

**佐藤 龍彦** 公共交通空白地域対策について 他

**保科 善一郎** 企業誘致、工業団地造成について 他

**松野 久郎** 白石市公共施設等総合管理計画について 他

**佐久間 儀郎** 薬物乱用防止に向けた取り組みについて 他

**四竈 英夫** 第6次白石市総合計画の策定について 他